

# 会社案内

## Corporate Profile





# JKK東京

ひとつ、くらしをあったかく。



## JKK東京

右上から左下に向かって「窓から部屋へ差し込む太陽の光」を表し、「誠実で、やさしく、あたたかいサービスを届けるJKK東京」を象徴しています  
また、右上へ力強く伸びる矢印として、職員全員が共通の目標へ向かって、躍動しつづける行動的な姿勢と時代の先を行く取組も表しています  
曲線と直線をあわせもつ形は、あらゆる課題をソフトとハードの両面から最適な解決策を創造する事業活動を表現しています

ひとつ、くらしをあったかく。

「ひとつ、くらしをあったかく。」には、JKK東京が住まう「ひと」によりそいながら、そのひとの「くらし」と一緒にあたたかくしていく姿勢を表現しています  
「ひと、」には、職員が一人ひとりに向き合って対応していく意味を込め、「くらし」には、ハード面に加えてソフト面（コミュニティ形成の促進等）からも、ひとのくらしをより良いものにしていくという意味を込めています

住宅名称

カーメスト (CALMEST)

キャラクター「ユトジラ UTOJIRA」



JKK東京は、昭和54年度の新築住宅から使用してきた名称「コーチャハイム」を、令和4年度に竣工する新築住宅から、「カーメスト (CALMEST)」に変更しています  
JKK東京の住まいにおいて、住まう人それぞれにとっての「穏やかで落ち着いた自分らしい暮らし」が実現できることを目指して、「CALM (=穏やかな、落ち着いた)」の最上級「CALMEST」としました

背中にJKK東京が考える理想のまちをのせたクジラの妖精  
ふわふわ浮きながら住民たちを優しく見守っている  
姿を見たひとは自然とあたたかい気持ちになる不思議な存在で、  
住民から愛されている  
趣味は緑に紛れてお昼寝をすること

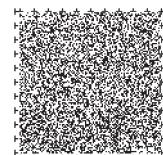
CONTENTS

01 JKK東京の歩み	p03
02 住宅再生事業	p05
03 住宅管理事業	p11
04 地域社会への貢献	p29
05 組織概要	p31



カーメスト石川台

各右ページ右下に音声コード「Uni-Voice」  
を印刷しています  
専用アプリで内容を表示し音声読み上げで  
ご案内します



# 01 JKK東京の歩み

## History\_\_これまでの100年

JKK東京の前身は、大正9年2月4日に設立された「財団法人東京府住宅協会」にまで遡ります

東京府住宅協会は設立以降、数回の名称変更を経て「東京都住宅公社」となりました

JKK東京のもう一つの前身である「東京都住宅資材協会」は、昭和22年の設立以降、法人化及び名称変更を経て、「財団法人東京都宅地開発公社」となりました

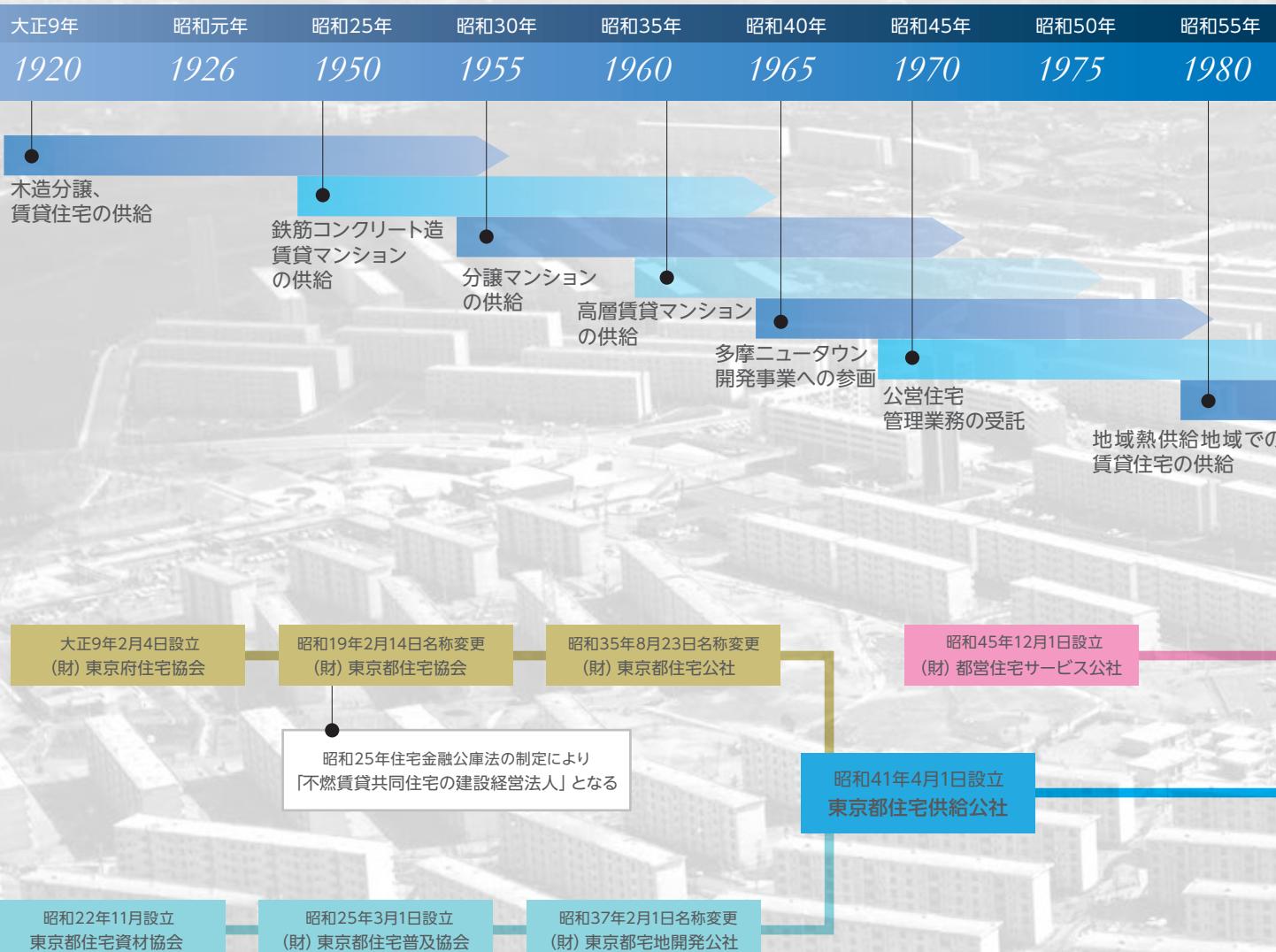
その間の東京は、第一次世界大戦後の都市への産業と人口の集中、関東大震災、第二次世界大戦の大空襲、焼け跡からの復興など、激動の時代が続きました

このような時代のなか、東京府(都)住宅協会は、都民に良質な住宅を供給し、良好な住環境の提供に努めてまいりました

昭和30年代に入ると、勤労者の所得向上に伴い、住宅の「持ち家」志向が高まり、都市への人口集中による住宅不足が社会問題となっていました

こうした背景から、昭和40年6月に地方住宅供給公社法が制定され、東京都住宅公社と東京都宅地開発公社が統合し、昭和41年4月1日「東京都住宅供給公社 (JKK東京)」が誕生しました

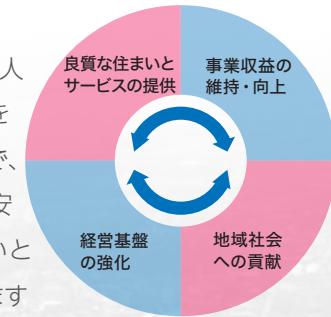
住宅協会の時代から、東京都の住宅政策の一翼を担う住宅のプロフェッショナルとして、分譲マンションや宅地の供給、超高層賃貸住宅、高齢者向け住宅、多世代共生のまちづくり等、常に時代の先駆けとなる事業を推進しており、JKK東京の歩みは、まさに首都東京の住宅建設史となっています



# Future\_\_これからの100年

私たちは、社会環境の変化を捉え、東京に求められる住宅のあり方を常に考え、お客さまから信頼され、喜ばれるよう歩み続けます

経営基盤（財務・組織・人財）を強化し、保有資産を最大限に活用することで、持続的安定経営を図り、安全・安心で良質な住まいとサービスの実現を目指します



東京で住宅の供給を開始して100年超

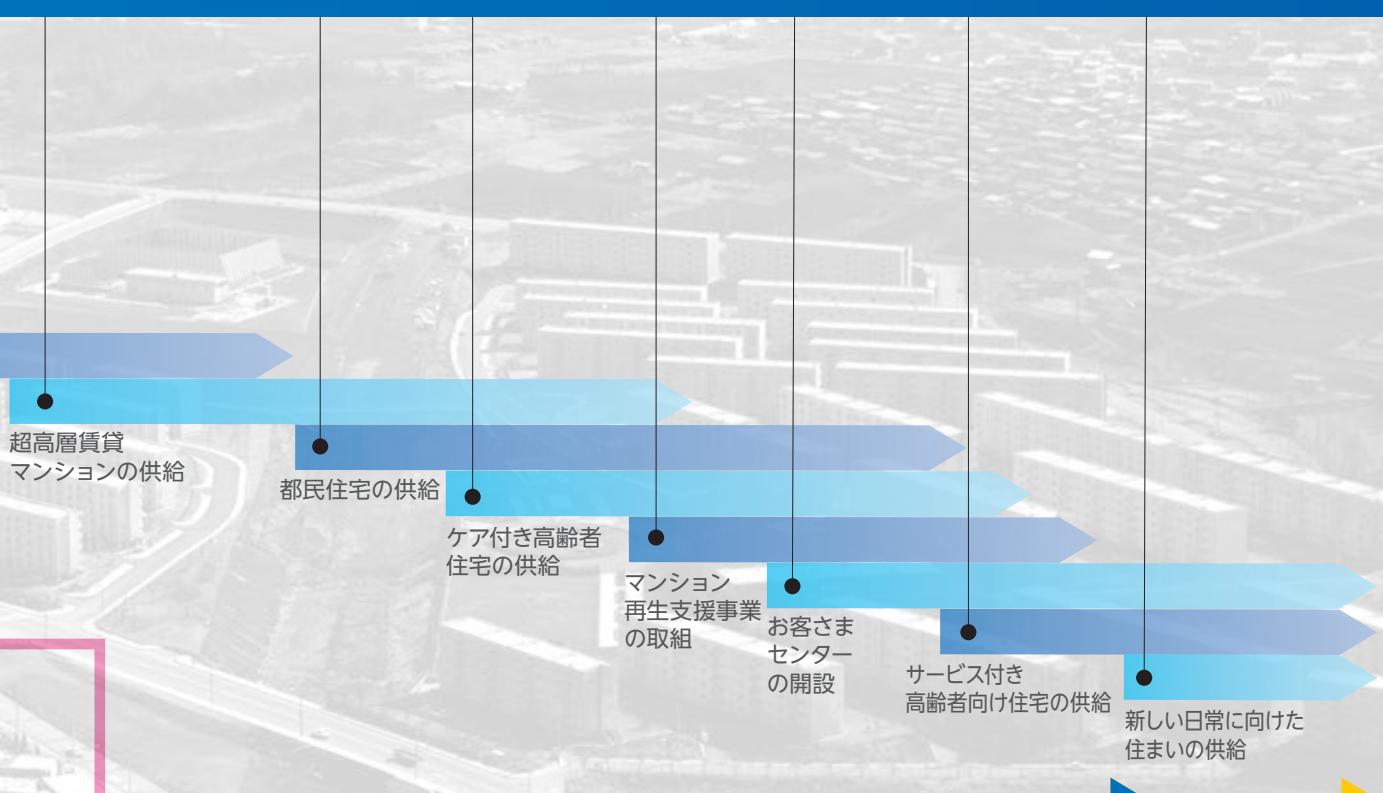
(令和6年3月31日現在)

- JKK住宅 232 団地 70,947戸 入居率 96.1%
- 東京都内の土地資産 約440ha
- 管理受託事業を含めた住宅管理規模 338,382戸
- 住宅供給戸数 約120,000戸
- JKK住宅の耐震化率 100%
- 鉄筋コンクリート造の集合住宅の建設を始めて75年
- 発行体格付 AA を取得 (R&I)
- SDGsに関連した取り組みの推進

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

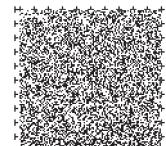


昭和60年 1985	平成2年 1990	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	令和2年 2020	令和6年 2024
---------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------



平成元年4月1日統合

令和2年2月  
創立100周年



# 02 | 住宅再生事業

## カーメスト桜新町 (令和6年4月竣工)



### 健やかな暮らしと人のつながりに配慮した住まい ~JKK東京初の全棟完全禁煙化~

弦巻住宅(昭和28、29年建設)は、建替えにより、周辺の街並みと調和し、健やかな暮らしと人のつながりに配慮した住まいへと生まれ変わりました

JKK東京では初めて住宅の全て(専有部・共用部・敷地)を禁煙とし、受動喫煙の防止に配慮しました  
また、お住まいの方が多目的に利用できる共用施設「マルチサロン和み」は、住宅の中庭に面し、開放感を楽しむことができます  
当施設内には、シェアキッチンやキッズスペースを併設したコミュニティサロン、パーソナルデスク(個室型ワークブース)を備えています

## カーメスト石川台 (令和5年12月竣工)



### ゆとりある暮らしを叶える住まい

石川町住宅(昭和27年建設)は、建替えにより、周辺の低層の落ち着いた街並みと調和し、多様な世帯が暮らしやすい住まいへと生まれ変わりました

間取りは1DKから3LDKの幅広いタイプとともに、親と子の2世帯が互いのプライバシーを尊重しながら独立して暮らすことのできる2LDK+1DKタイプを供給しました

共用施設では、プラスワンのスペースとして、自宅でのテレワークや子どもの勉強等で利用しやすいパーソナルデスク(個室型ワークブース)等を設けています



## カーメスト大蔵の杜 (令和4年7月竣工)



### カーメストブランド第1号として誕生

大蔵住宅(昭和34,35,38年建設)は、世田谷区大蔵の緑豊かで広大な敷地を活かし、第1期から第4期まで合わせて約1,200戸の賃貸住宅を供給するとともに、高齢者・障がい者施設を誘致するなど誰もが暮らしやすいまち「大蔵の杜」へと再生を進めています  
令和4年7月に竣工した第1期(5棟381戸)では、子育てに適した設備を設けるとともに、共用部には多世代コミュニティの形成を促すコミュニティサロンやキッズスペース、ラウンジ・テラスを設置しています

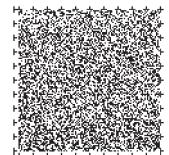
また、健康志向やポストコロナという新しい時代のニーズに対応し、完全禁煙住棟の導入や洗面所の自動水栓、タッチレス型エレベーターなど安全・安心で快適な住まいを提案しました



ラウンジ

「東京こどもすくすく住宅(アドバンストモデル)」の認定取得

「東京こどもすくすく住宅認定制度」とは、居住者の安全性や家事のしやすさなどに配慮された住宅で、かつ、子育てを支援する施設やサービスの提供など、子育てしやすい環境づくりのための取組を行っている優良な住宅を東京都が認定する制度です





## コーチャハイム経堂フォレスト

(令和2年10月竣工)



GOOD DESIGN AWARD  
2021年度受賞



経堂第一住宅（昭和27年建設）の建替えでは、長年にわたり育まれてきた神社と公園の豊かな緑を地域に大きく開くとともに、緑の連続性を創出する広場状空地等を整備し地域に開放することで、地元の魅力を際立たせる街並みづくりに努めました。急速に社会環境が変化する状況下で、健康志向の方に向けた禁煙住棟の導入や自宅でのテレワーク等に適した環境整備等、多様な居住ニーズに対応する仕組みを積極的に取り入れています。



## コーチャハイム向原

(第1期:平成22年～第3期:平成30年竣工)

人と人、人と住まい、人とまち、「ツナガリノマチ向原」をコンセプトに、誰もが生き生きと暮らし続けることのできる「まち」として再生

向原住宅（昭和33年建設）は、利便性の高い立地でありながら緑に恵まれた団地の魅力の継承とともに、安全で快適な住宅への再生と地域の福祉拠点の形成を目指し、多様な世帯がいきいきと暮らせるまち「コーチャハイム向原（8棟1,019戸）」へと再生しました。

サービス付き  
高齢者向け住宅 50戸  
(H26.2 竣工)  
【併設の地域福祉施設】  
介護系・医療系事業所  
認可保育所（定員100名）  
【併設の利便施設】  
カフェレストラン  
コンビニエンスストア

コーチャハイム向原(Ⅱ期)  
一般賃貸住宅 393戸  
(H26.12～管理開始)

コーチャハイム向原(Ⅰ期)  
一般賃貸住宅 293戸  
(H22.9～管理開始)

特別養護老人ホーム  
地域包括支援センター等  
(R1.6 竣工)  
生活介護、発達障がい者  
支援センター他  
(R2.8 竣工)

コーチャハイム向原  
ガーデンコート  
一般賃貸住宅 333戸  
(H30.7～管理開始)



2018年度キッズデザイン賞  
「キッズデザイン協議会会長賞  
(奨励賞)」受賞



「子育てにやさしい住まいと環境」  
の認定取得

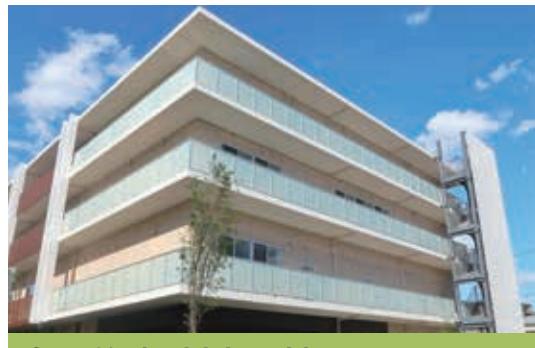
## 建替え創出用地等の活用

土地の高度利用を図ることで、建替え後に必要な戸数を確保し、福祉施設等を整備する用地を創出



小金井本町住宅 創出用地

本町けやきの杜  
特別養護老人ホーム、短期入居生活介護他  
運営者 社会福祉法人七日会



向原住宅 創出用地

サポートハウスココロネ板橋  
生活介護事業所、発達障がい者支援センター他  
運営者 社会福祉法人関西中央福祉会

## サービス付き高齢者向け住宅

建替えによる創出用地や団地内の未利用の土地資産を活用



コーシャハイム千歳烏山

平成26年4月開設 86戸  
併設施設 居宅介護支援、定期巡回・隨時対応型訪問介護看護、  
デイサービス、認証保育所、診療所、地域交流レストラン他  
運営者 SOMPOケア株式会社／株式会社やさしい手／  
株式会社ポピングズ



コーシャハイム平尾

平成29年5月開設 65戸  
併設施設 居宅介護支援、定期巡回・随时対応型訪問介護看護、  
看護小規模多機能型居宅介護、診療所、地域交流レストラン他  
運営者 SOMPOケア株式会社／株式会社やさしい手／  
社会医療法人河北医療財団

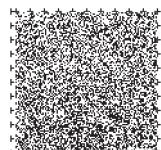
## ケア付き高齢者住宅 [介護付き有料老人ホーム(自立型)]



明日見らいふ南大沢

終身にわたる細やかなケアサービスを提供

一般棟: 平成8年 6月入居開始 320室  
介護棟: 平成17年 7月入居開始 50室  
併設施設 診療所  
共用施設 ケアステーション、機能訓練室  
多目的ホール、温水プール  
トレーニングルーム、図書室、食堂、大浴室他  
運営業務受託者 社会福祉法人聖隸福祉事業団



### 健康志向や生活と仕事の調和に対応した住まいの提供

#### 禁煙化の拡充

- 新築住宅（建替え）において、受動喫煙の防止を目的に、敷地内・共用部及び一部住棟の専有部を禁煙化
- 一部の建替えでは、全住棟の敷地や専有部を全面的に禁煙とする完全禁煙化を実施

カーメスト石川台の禁煙化事例



この建物(A号棟)は、  
住戸内を含めて**全面禁煙**となっています。  
ご理解とご協力の程、  
よろしくお願いします。



住宅内に設置された禁煙案内板

#### 健康志向に対応した公園等の整備

子供の遊び場としての機能に加え、健康維持のための散策、運動、リフレッシュの場としての公園、広場、遊歩道等の整備を推進

#### 感染症予防の取組

- 新築住宅（建替え）において、ボタンに接触せずに操作可能なタッチレス型のエレベーターを導入
- 一部のコミュニティサロンでは、床・壁等の仕上げや建具等に抗ウイルス仕様の建材を採用
- 住戸内にウイルスを持ち込まないための配慮として、洗面化粧台への自動水栓や玄関横へのコート掛けを採用



ボタンに触れずに利用可能な赤外線式センサー採用 (カーメスト石川台)

#### 医療団体との連携による保健・医療・福祉の充実

地域医療福祉との連携体制を強化し、保健・医療・福祉に関する講習や相談会などを展開することにより、子供から高齢者まで多様な世帯の健康で安全・安心な生活の実現を図る

## ■ テレワーク環境の整備

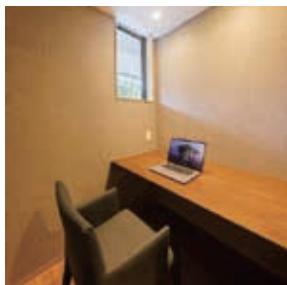
建替えやリニューアルを通じて、テレワークやオンライン授業等の普及に対応した取組を推進

### 新築住宅（建替え）

- ・各住戸にインターネット回線によるWi-Fi環境を整備するほか、テレワークしやすい間取りの住戸を供給
- ・共用部内にテレワークやオンライン授業が可能な環境を整備



テレワークしやすい間取りの住戸



テレワーク等が可能なスペース

### 既存住宅（リニューアル）

- ・テレワーク等のニーズに対応するため、コミュニティサロンへのWi-Fi環境の整備を推進
- ・居室内のリニューアルを通じて、テレワークしやすい間取りの住戸を供給



コミュニティサロンにホームルーターを導入し  
Wi-Fi環境を整備



居室内リニューアル  
テレワークプラン



リビングで家族と同じ空間を  
共有しながら、テレワーク等を行  
う環境を提供

## ■ 宅配ボックスの設置、置き配サービスの導入

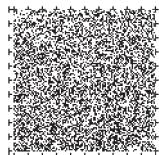
- ・団地ごとの特性や設置スペースの有無等を踏まえ、非対面で荷物を受け取ることができる宅配ボックスの設置を推進
- ・エントランスにオートロックが設置されている住棟において、配達員が専用アプリ等によりオートロックを解錠し、入居者の指定場所に荷物の配達を可能とするサービス（置き配）を導入
- ・置き配サービスの導入による介護事業者等との連携を検討



トミンハイム東新小岩六丁目（既存住宅）



カーメスト石川台（新築住宅）



# 03 | 住宅管理事業

## ◆ 公社住宅事業

豊かな暮らしを感じさせる魅力ある住まい

JKK東京の主軸事業である賃貸住宅のストックは、令和6年3月末時点で、232団地、70,947戸です  
ファミリータイプを中心に、シングル向け、高齢者向け等豊富なバリエーションをご用意しています  
100年にわたる住宅管理のノウハウの蓄積と、公営住宅を含め約34万戸の住宅を管理している実績を最大限に活かし、  
住宅管理事業のプロフェッショナル集団として、ハード面、ソフト面で良質な住宅を提供し続けます

## ◆ 住宅管理戸数

令和6年3月31日現在

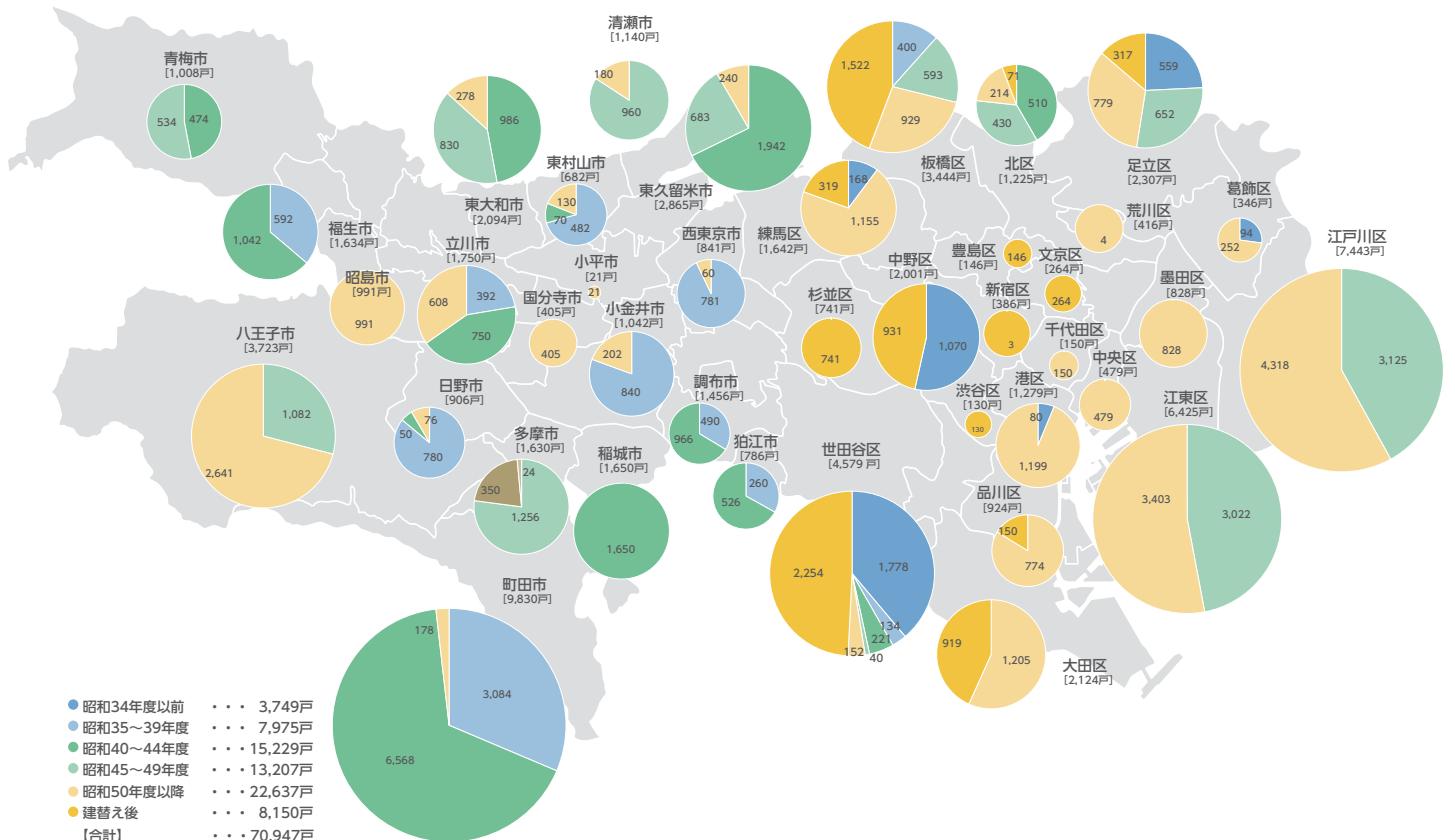
公社住宅事業	71,541戸	公営住宅等管理受託事業	266,841戸
JKK住宅（一般賃貸住宅）	70,947戸	都営住宅	249,538戸
ケア付き高齢者住宅	370戸	東京都施行型都民住宅	3,874戸
サービス付き高齢者向け住宅	224戸	応急仮設住宅（国家公務員宿舎）	16戸
		区営住宅等（10区2市）	7,259戸
		中央区、新宿区、墨田区、江東区、大田区、中野区、荒川区、 練馬区、葛飾区、江戸川区、立川市、町田市	
		東京都各局職員住宅等	6,154戸



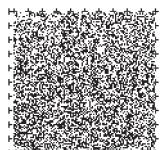


## JKK住宅ストックの状況

令和6年3月31日現在



カーメスト興野町



## お部屋探しとお申し込み

### JKK東京は、多様な世帯の方々に理想のお部屋をご提供します

お申し込みは、JKK東京のインターネット申込サービス「JKKねっと」による受付のほか、電話・窓口での受付も行っています。JKK東京では、様々な世帯の方が入居しやすいように「家賃割引」「優先申込」「審査基準の緩和」などの応援制度でサポートします。

#### 家賃割引制度

※ 現在お住まいのJKK住宅（同住宅）内で、別のお部屋に住替える場合は適用されません



#### 【近居サポート割】

3親等内の親族世帯と同一市内または5km圏内で近居を希望する入居世帯の方に対して市部の一部あき家を対象に入居から3年間、毎月の家賃を20%割引します



#### 【ステップ35割】

名義人の年齢が、申込日時点で35歳以下の世帯に対して市部の一部あき家を対象に入居から3年間、毎月の家賃を20%割引します



#### 【ペアさぽ】

申込者とその配偶者（ご結婚予定者・パートナー関係を含む）がどちらも40歳代までの世帯に対して市部の一部あき家を対象に、入居から3年間、毎月の家賃を20%割引します



#### 【こどもすくすく割】

ひとり親世帯の方に対して市部の一部あき家を対象に「子どもが18歳になる年度の末日まで」または「3年間」毎月の家賃を20%割引します



#### 【学割】

学生の方に対して市部の一部あき家を対象に、大学等の卒業予定年月の末日までを原則として、毎月の家賃を20%割引します

#### あき家先着順募集の優先申込制度



#### 【子育て世帯・高齢者等優先申込制度】

JKK東京が定める住宅で、子育て世帯・高齢者等それぞれの条件に合うお部屋において、募集開始から7日間優先的にお申し込みいただける制度です



#### 【結婚予定者優先申込制度】

ご結婚予定・パートナー関係になるおふたりに対してJKK東京が指定するお部屋において、募集開始から7日間優先的にお申込みいただける制度です



#### 【シニア住みかえサポート】

持家を売却し、JKK住宅へお住みかえを検討している60歳以上の世帯の方がお申込みをいただいた場合、通常より、お手続き期間を14日間長くします

# J KK東京のお客さまサービス

J KK東京は、24時間365日の安心体制で、お客さまの快適な暮らしをサポート

## J KK東京お客さまセンター（コールセンター）

- ・お客さまから寄せられるご相談やご質問、住宅修繕のお申し込みなどは、窓口を一本化してお客さまセンター（コールセンター）にて承っています
- ・事故や火災、安否確認要請等の緊急時のご連絡には、24時間365日体制で対応します



## 都内16か所の窓口センター

- ・都内16か所に窓口センターを設置し、各種申請手続きや専門職員による住まいに関するご相談の受付等を行っています
- ・地元区市や自治会等と連携し、地域に密着した窓口センターとして、より迅速な対応が図れるように組織をあげて取り組んでいます



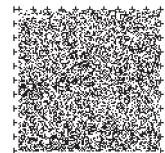
16窓口センターと担当エリア

※印の窓口センターは、都営住宅の申請受付、相談業務のみ実施しています

## 約400社の工事店と連携

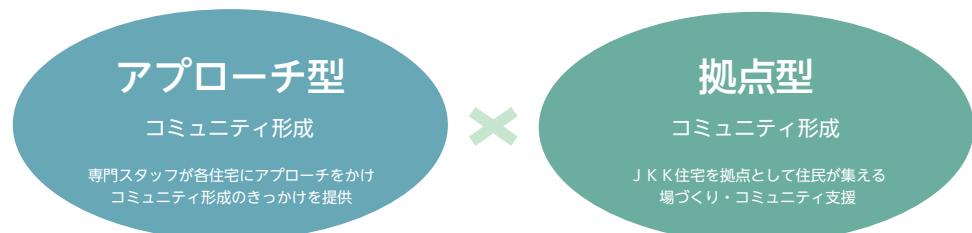


電気設備、給排水衛生設備、建築修繕、樹木・構内整備などの修繕は、約400社の工事店ネットワークを活かして、迅速で丁寧な対応を行っています



## コミュニケーションの活性化に向けた取組

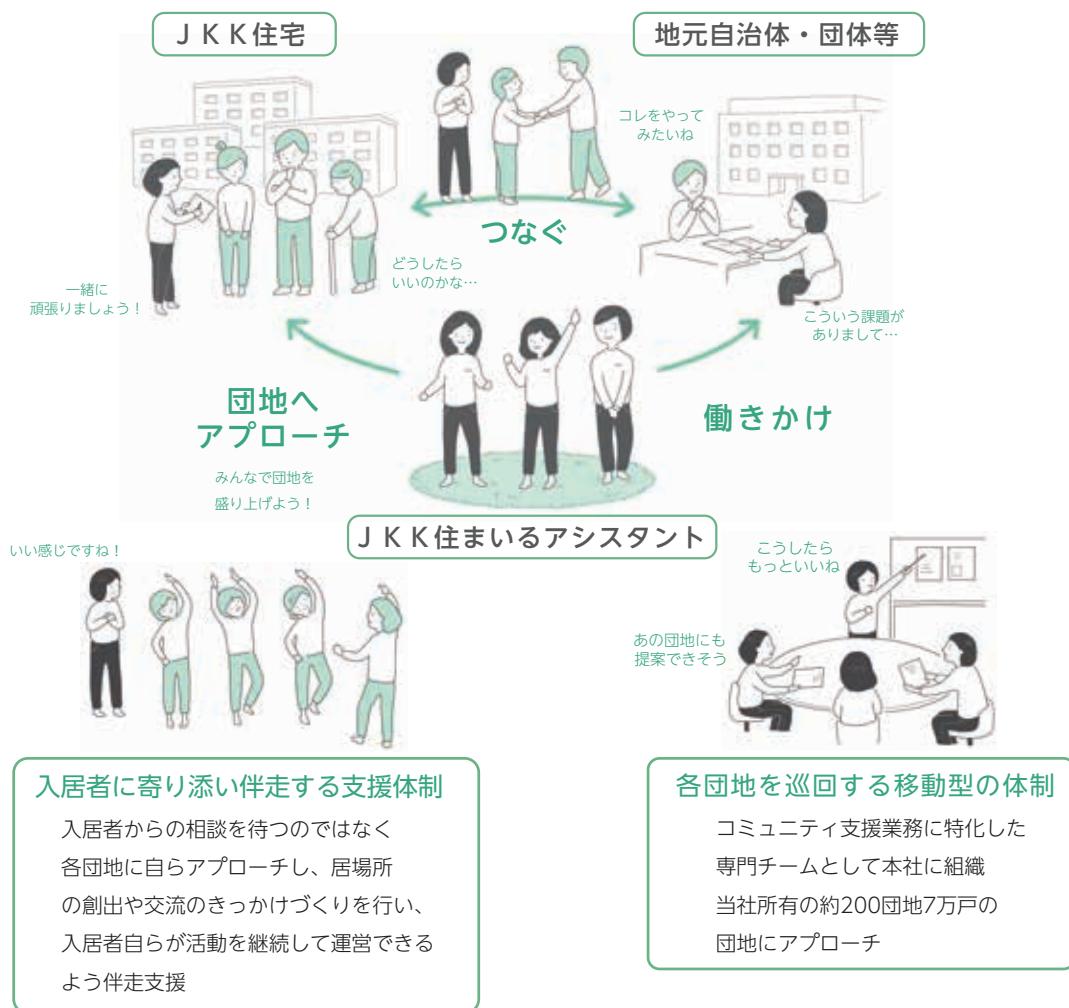
居場所や交流の場づくりを進める2つの手法により、コミュニケーションの活性化に取り組んでいます



### J K K住まいアシスタント アプローチ型

J K K住まいアシスタントは、コミュニティや福祉的なサポートに関する入居者の声を直に拾い上げ、地元行政や福祉団体、コミュニティ形成のリソースを持つ団体等に働きかけ、双方のニーズをつなぐことで、入居者や地域のコミュニケーション活動を支援しています

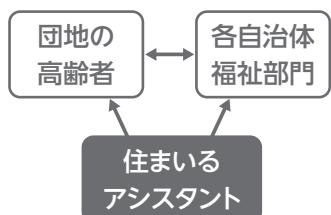
#### 「J K K住まいアシスタント」による団地コミュニケーションの再活性化



## J KK住まいアシスタントの取組事例 アプローチ型

### 事例① 自治体との連携

- ・板橋区「おとしより保健福祉センター」と連携し、令和3年9月から建替え団地「コーチャハイム向原ガーデンコート」のコミュニティサロンを活用して高齢者を対象とした「10の筋トレ」を実施
- ・区内の他の J KK 住宅6団地に同活動を提案し、段階的に取組を拡大
- ・体験会で入居者主体の活動であることを伝え、予約係、連絡係、鍵係など参加者が役割分担することで長期に継続できる仕組みを構築
- ・他の自治体においても、体操グループの立上げを支援



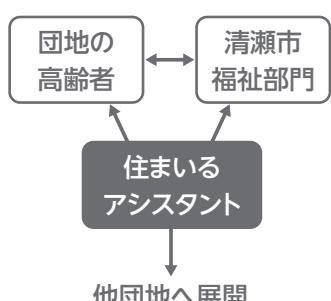
コーチャハイム向原ガーデンコート



コーチャハイム前野町

### 事例② 思い思いに過ごす居場所「休み処」

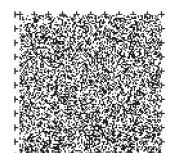
- ・入居者から「夏場にエアコンを使わない入居者が涼む場所としてコミュニティサロンを活用したい」との声が寄せられたことをきっかけに「清瀬台田住宅」のコミュニティサロンにおいて、入居者が気軽に立ち寄り、思い思いに過ごせる居場所を形成
- ・令和5年7月、8月は「涼み処」、以降は「休み処」に名称を変更し継続運営
- ・入居者がコミュニティ組織「台田スマイル」を立ち上げ、地域活動団体として社会福祉協議会に登録
- ・住まいアシスタント主催の「涼み処」を各団地において展開



清瀬台田住宅



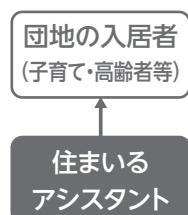
カーメスト大蔵の杜



## J KK住まいアシスタントの取組事例 アプローチ型

### 事例③ 住まいアシスタントによる交流機会の創出

- ・子育て世帯の交流の場づくりとしてハロウィンやクリスマスなどの季節行事に合わせ、子ども向けの工作イベントを企画・開催
- ・多世代交流のきっかけづくりとして入居者が開催しているコミュニティ活動のうち、多世代が楽しむことのできるイベントを調査し、他の団地に提案、体験会を実施



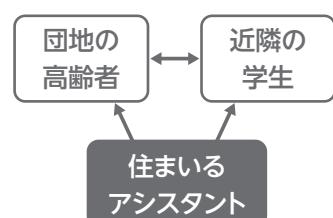
コーチャハイム中野フロント



コーチャハイム光が丘第四

### 事例④ 学生との共催「スマホ使い方相談会」

- ・J KK住宅の近隣にある大学や高校の学生とお住まいの高齢者が、スマートフォンについての困りごと、悩みごとを一緒に考える交流機会を創出



久留米下里住宅



熊川住宅

## 地域医療福祉との連携 アプローチ型

地域医療福祉と連携し、保健・医療・福祉に関する講習や相談会などを展開することにより、子どもから高齢者まで多様な世帯の健康で安全・安心な生活の実現を目指し、コミュニティの活性化に向け取り組んでいます



社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会と包括連携協定締結



理学療法士等によるフレイル予防



小児科医による個別相談会

## 近隣大学との連携によるコミュニティ活性化 拠点型

JKK住宅の近隣にある大学と連携し、学生のJKK住宅への入居支援を行うとともに、学生と自治会との交流促進など地域活動をサポートすることで、地域に根ざしたコミュニティづくりに取り組んでいます



学校法人常陽学園(東京医療学院大学)と協定締結

- 令和元年 4月 学校法人昭和薬科大学  
本町田住宅(町田市)
- 令和2年 3月 学校法人桜美林学園(桜美林大学)  
町田木曾住宅(町田市)
- 令和3年 4月 学校法人日本社会事業大学  
久留米下里住宅(東久留米市)
- 令和4年12月 学校法人常陽学園(東京医療学院大学)  
落合住宅(多摩市)



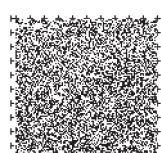
本町田住宅 餅つき  
(昭和薬科大学)



町田木曾住宅 芸術文化ホールツアー  
(桜美林大学)



久留米下里住宅 スマホ相談会  
(日本社会事業大学)



## ■ コミュニティプレイスまつまる(多摩ニュータウン松が谷住宅) 拠点型

令和4年7月開設

運営事業者：一般社団法人コミュニティネットワーク協会

施設概要：地域交流室、卓球場、コミュニティカフェ、キッチンスタジオ、トレーニングスタジオなど

- ・高齢化が進む多摩ニュータウン松が谷住宅に併設している賃貸店舗を地域交流拠点に転換しました
- ・施設の開設にあたっては、地域に根ざした地域交流拠点にするため、運営事業者が主体となり、地域住民とのワークショップの開催や、住民により内装工事を施すなど、地域の思いが込められています
- ・施設には、多様な世代・世帯が利用できるコミュニティカフェ、健康維持や地域交流のためのスペースなど、様々な機能を持つたスペースが設けられています



子どもも、高齢者のほか、パラリンピックを目指すアスリートが通う松が谷卓球場



地域交流室で行う健康麻雀

## ■ コミュニティプレイスあたご(多摩ニュータウン愛宕第二住宅) 拠点型

令和5年4月開設

運営事業者：一般社団法人コミュニティネットワーク協会

施設概要：物販、食堂・コミュニティカフェ、キッズスペース、健康増進プログラムコーナーなど

- ・多摩ニュータウン愛宕第二住宅内にある、長年あき店舗であった賃貸店舗を地域交流拠点に転換しました
- ・地域住民の方々が気軽に立ち寄ることができる憩いの場となるよう、食堂・コミュニティカフェや物販、健康増進プログラムなどを提供するスペースを設けています
- ・「コミュニティプレイスあたご」は、多摩ニュータウン松が谷住宅の地域交流拠点「コミュニティプレイスまつまる」とも連携し、地域活性化とさらなる魅力向上を目指します



コミュニティプレイスあたご



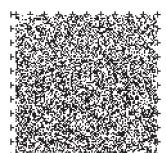
コミュニティプレイスあたご開所式典



学生と地域の方によるワークショップの様子



地域の方々が参加したイベントの様子



## 03 住宅管理事業

### ネコサポステーション 町田木曽(町田木曾住宅) 拠点型

令和5年5月開設

運営事業者：ヤマト運輸株式会社

施設概要：家事サポートサービス、宅配便の受取・発送、地域交流イベント、コミュニティースペースの貸出など

町田木曾住宅では、JKK東京が拠点となる建物を建設し、運営事業者（ヤマト運輸株式会社）による生活の利便性向上や、地域団体等と連携してコミュニティの活性化につながる活動を行っています

また、町田市及びヤマト運輸株式会社と包括連携協定を締結し、「ネコサポステーション 町田木曾」を拠点として地域の活性化にも取り組んでいます



ネコサポステーション 町田木曾



施設平面図

施設は大きく二つのスペースに分かれており、「生活サービススペース」ではヤマト運輸による家事サポートや買物の支援（購入品のお届けや買物代行）、宅配便の受取・発送など生活支援サービスの提供に加え、日常生活のお困りごとについての相談受付、地域や生活に関する情報発信などを行います

また、「コミュニティースペース」では地域交流を目的とした各種イベントの開催や趣味、子育てサークル、ヨガ教室、カルチャースクールなど多目的な利用に対応したスペース貸出も行います



器楽演奏会



工作ワークショップ

## 地域交流イベント 拠点型

### コーチャハイム千歳烏山

- ・コーチャハイム千歳烏山は、認証保育所、内科、小児科クリニックの他、地域にお住いの方々との交流の場として、コミュニティカフェ「ななつのこ」を併設しています
- ・「ななつのこ」の正面には広場を設け、多世代が集える様々な地域交流イベントを開催しています
- ・認証保育所は、病児・病後児保育施設を併設し、地域の子育て世帯のサポートも行っています
- ・コーチャハイム千歳烏山のコミュニティ施設を活用し、団地と地域の方々が集うイベントを定期的に開催しています



サマーコンサート



ハロウィン



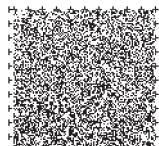
アミタリア (イタリア料理・ワイン展)

### コーチャハイム向原

入居者と地域の方とをつなぐ様々なイベントが開催され、地域のコミュニティが活性化しています



かけはしまつり (主催:社会福祉法人こうほうえん)



## 黄色い筆記用具のアイコン **ストック住宅の適切な維持管理、資産価値の維持、向上**

### お住まいの方の想いを大切に、魅力ある住宅に進化し続けます

JKK住宅と東京都や区市が経営する公営住宅等の建物を合わせ、10,000棟超の建物、40万本超の樹木、2,000haを超える敷地の維持管理を行っています

耐火建築物による集合住宅の建設を始めてから70年超  
住宅の計画・設計・建設・管理及び解体まで実施している  
JKK東京の総合力を活かし、資産価値の維持、向上を  
実現します

JKK住宅の共用部分について、定期的に大規模修繕を行っています

大規模修繕に当たっては、設備水準の向上やデザインに配慮し、住宅の魅力、資産価値の向上を図っています  
また、東京都、区市等から公営住宅の修繕の設計、工事発注、工事監理を受託しています

**コーチャハイム坂下**(平成16年竣工)  
平成27~29年度 外壁等改修工事、道路・敷地整備工事



施工前

施工後

### 町田木曽住宅 外壁改修工事

#### 大規模団地の外壁改修にあたり、団地全体で新たな顔を表現

- ・賑わいや温かさを期待して外壁の色を「春・夏・秋」の季節で表現しました
- ・棟の配置や高低差などの特徴を活かし、「冬が来ない」配色として、春(桜)、夏(ひまわり)、秋(紅葉)をイメージした色を採用しました

令和2~4年度 外壁等改修工事



八号棟(春)



イ号棟(夏)



二号棟(秋)

## 住戸リニューアル

住宅の魅力をより一層高めるための住戸リニューアルを進めています

間取りやインテリアカラー、設備・機器の設計検討に当たっては、多様化するお客さまニーズを取り入れ、安全・安心で快適に暮らしていただくよう配慮しています



## 計画修繕、経常修繕の実施状況

令和5年度決算(管理受託事業を含む)

### 年間発注額(全事業)

約660億円 ※令和5年度実績

### 計画修繕(JKK住宅・都営住宅・区営住宅)

(建築) 屋上防水、外壁改修、鉄部塗装 等	延べ	147団地	約68億円
(土木) 敷地整備、道路改修、遊園施設改修 等	延べ	48団地	約3億円
(機械) 増圧直結給水ポンプ設置、給湯器取替 等	延べ	1,090団地	約33億円
(電気) 共用灯改修(LED)、昇降機改修 等	延べ	136団地	約36億円

### 経常修繕(JKK住宅・都営住宅・区営住宅)

(小口・緊急修繕)	年間実施件数	約150,000件
(あき家補修)	年間実施件数	約 15,000件



## アセットマネジメントシステムの認証

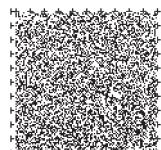
JKK東京は国内の住宅事業者として初めて、アセットマネジメントシステムの国際規格ISO55001の認証を取得しています

国際標準化機構(ISO)が制定した「アセットマネジメントシステムISO55001」とは、中長期的な視点から、建物のライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に維持・管理・運営する仕組みを規定したものです。これまでに蓄積した技術・ノウハウなどの見える化を図り、JKK住宅のライフサイクルの中で効率的かつ効果的な修繕等による維持管理を行うことで、安全でお客さまニーズに応えられる良質な住宅を提供していくとともに、JKK住宅の長寿命化方策についても構築していきます



### 認証内容

- 組織名称： 東京都住宅供給公社（JKK住宅に係るアセットマネジメント部門）
- 所在地： 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山
- 管理するアセット及び活動の範囲： JKK住宅等の維持管理及び建替え・長寿命化の管理業務
- 適用規格： JIS Q 55001：2017 (ISO 55001：2014)
- 認証日： 令和4年8月1日



## 公営住宅等管理受託事業

### 幅広い管理を受託しています

- ・JKK東京は、公営住宅である都営住宅や区・市営住宅等の管理を公正かつ適切に行ってています
- ・JKK東京の住宅管理で培ったノウハウを活かして、都・区・市が独自に保有している住宅の、入居者募集から建物管理まで幅広い業務を受託しています

### 適切な入居者対応

- ・様々なご相談・ご要望について、各地域の窓口センターで親身に対応しています
- ・必要とされる高齢者等の方に対して、巡回管理人が直接お宅へ訪問し、各種申請書類を取り次いでいます

### 安全で安心できる建物管理

長期的な視点で住宅を計画的に修繕し、設備保守点検業務の適切な実施、工事現場の安全管理を徹底することで、安全で安心な住環境を提供しています

## 東京都と連携した取組

### 東京みんなでサロン

- ・都営住宅の集会所や広場で、プログラム運営主催者が地域の方の交流につながるプログラムを実施し、だれもが集いつながる居場所を作る事業です
- ・プログラム内容は様々で、地域交流カフェ、フレイル予防体操や筋トレ、文化交流の折り紙教室、子育て交流の子ども食堂や学習支援などがあります
- ・JKK東京はプログラム運営主催者の募集と、会場となる住宅の自治会との橋渡しを行っています



### 自治会支援

- ・都営住宅では、共用部分の管理をお住まいのみなさままで行っていただくため、自治会を組織しています
- ・入居者同士が協力し合って、環境維持や見守り活動、防犯・防災などに取り組んでいます
- ・JKK東京は、高齢化する自治会の活動を支援するために、複数の自治会による懇談会の開催や自治会向け広報紙「すまいのきずな」の発行、無料の法律相談会等を実施しています

## ■ ウクライナ避難民や能登半島地震被災者への支援

- ・東京都と連携してウクライナから避難されてきた方や能登半島地震で被災された方の都営住宅への受け入れ事業を行っています
- ・東京での生活を支援するために、生活備品等を準備するなど、避難されてきた方の生活に寄り添ったサービスを提供しています



東京みんなでサロン「ウクライナ避難民交流」

## ■ 入居者向け広報紙「すまいのひろば」発行

- ・毎月1回、お住まいの方向けの広報紙を作成し、お配りしています
- ・イラスト等の使用やカラー版による、わかりやすい紙面を作成し、効果的な情報提供に努めています



## ■ 都営住宅の見学会

都営住宅は、これまで入居が決まった方に限って内覧していましたが、お客さまからの要望等を踏まえて、複数団地でお部屋の中を見せていただくイベントを行っています  
また、相談コーナーを設けて、入居資格や募集の仕組みなど様々な疑問にお答えしています

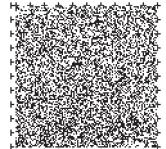


## ■ 子育て世帯支援

小学生のお子さんがいる世帯を対象に、「夏休み宿題応援企画」として、都営住宅にお住いの子育て世帯向けイベントをＪＫＫ住宅と合同で開催し、子どもに学習と体験の場を提供しています



ソーラーカーの作成



## 安心してお住まいいただくための取組

### ご高齢の方のサポート

- ・ご高齢の方やお身体がご不自由な方のご希望に応じて、住戸内の手摺りの設置、段差またぎ解消等の設備改善や、エレベーターのない住宅において低層階への住み替えによる階段昇降の負担の軽減を行っています
- ・介護等のご支援が必要なお客さまがいた場合には、ケアスワーカーや地域包括支援センター等、地元自治体の福祉部門と連携し、対応しています

### 認知症サポーター養成

認知症に対する正しい理解や適切な対応を学ぶため、社内研修による「認知症サポーター」の養成と、研修講師となる「キャラバンメイト」の養成に取り組んでいます

### フロントスタッフ(住宅管理員)

住宅敷地内の巡回点検や入居者からの申請受付、お住まいに関するご相談など、JKK住宅に係る日々の現地管理業務を担っています

### 見守りサービス

希望する世帯を対象として、居室内で万が一の事態に備え、センサー等の機器を活用した見守りサービスを提供しています(有償)

### 安否確認制度

- ・ご親族等からの要請に応じて、お住まいの方の安否確認を行っています
- ・緊急を要する場合には、24時間365日対応します  
状況に応じて、地元の自治体、警察等と連携し、立ち入りによる確認を行います

### 安否確認について自治体と協働

お住まいの方の安否確認に、より的確に対応できるよう地元自治体との間で情報のやり取りや協力等に係る協定を締結し、自治体の福祉部門等との連携を強化する取り組みを進めています

#### 安否確認に係る協定書を締結した自治体(令和6年4月現在)

区部(15区)		市部(25市)			町(1町)
中央区	北区	八王子市	町田市	東大和市	瑞穂町
港区	荒川区	立川市	小平市	清瀬市	
台東区	板橋区	武蔵野市	日野市	東久留米市	
墨田区	練馬区	三鷹市	東村山市	武蔵村山市	
江東区	足立区	青梅市	国分寺市	多摩市	
世田谷区	葛飾区	府中市	国立市	稲城市	
中野区	江戸川区	昭島市	福生市	羽村市	
豊島区		調布市	狛江市	西東京市	
		小金井市			



小金井市との締結

### JKKシニア住宅

東京都において高齢化が急速に進む中、高齢者が低廉な負担で住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、団地の建替事業において一部の住戸を高齢者向けの賃貸住宅「JKKシニア住宅」として新たに整備します



# 防災機能の向上

## 地域防災力の支援

団地の建替えに当たっては、お住まいの方とともに利用できる炊き出しかまど用のかまどベンチ、防災井戸、マンホールトイレを備えています

JKK東京の団地は、地域の方々の避難場所としてご利用いただけるよう開かれた空間設計に配慮しています



防災井戸



かまどベンチ、テーブル

## 自助・共助の支援



消防訓練



防災イベント

フロントスタッフ(住宅管理員)やお住まいの方が参加する自衛消防訓練を、すべての住宅で実施しています

また、自治会等による自主防災活動を支援するため、防災資機材の提供や購入費用の助成等をすることで、お住まいのみなさまの共助の取組をサポートしています

# 環境配慮行動の推進

脱炭素社会の実現に向けて、住宅の計画・設計から建設、維持管理までの住宅のライフサイクル全体を通じて、CO<sub>2</sub>削減など環境負荷低減に積極果敢に挑戦していきます

また、今後の建替住宅では、ZEH-Mを導入し、住宅の省エネ性能の大幅な向上を図ることで、脱炭素社会の実現に取り組んでいきます



JKK住宅の太陽光発電パネル



建替えにおける既存樹木の保全



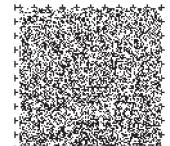
ベンチの材料として利用



電気自動車を活用したカーシェア



駐車場内のEV用充電機



# 04 地域社会への貢献

## 市街地再開発事業 [土地区画整理事業との一体的施行]

都心部の不燃化、活性化に向けた取り組みとして、

市街地再開発事業に参画

これまでに11地区で987戸の住宅を供給

現在、中野駅南口地区にて、市街地再開発事業と  
土地区画整理事業の一体的施行によるまちづくり  
を推進しています

JKK東京は、団地所有者として参画

中野駅南口駅前広場の拡張、東西・南北交通動線の整備を行うとともに、土地の高度利用を図ることにより、商業施設、業務施設、住宅、子育て支援施設を整備し、まちに「にぎわい」を創出します



中野駅南口に、昭和26年に建設された  
「中野住宅」



中野住宅の建替事業により誕生した  
JKK住宅「コーシャハイム中野フロント」(令和元年竣工)



市街地再開発事業により  
中野住宅跡地に建設された再開発ビル(令和6年竣工)

## マンション再生支援事業

平塚町住宅建替事業 (品川区)



建替後／令和2年竣工 戸数38戸



建替前／昭和34年竣工 戸数23戸

住宅再生の専門機関として、マンション再生に向け  
管理組合の合意形成をコンサルティング

国土交通省の推計によると、国内のマンションストック総数約694.3万戸のうち、築40年以上のマンションは約125.7万戸存在し、今後、10年後には約2.1倍、20年後には約3.5倍に増加していく見込みです(令和4年末時点)

JKK東京は、分譲マンションの建替えや耐震改修等の長寿命化に向けた区分所有者の皆さまの合意形成を支援し、安全、安心なまちづくりに貢献しています

## 自治体等との連携

### 住宅確保要配慮者の入居機会拡大

- ひとり親世帯をはじめとする住宅確保要配慮者に向けた住宅提供など、地元自治体の住宅施策と連携した取組を推進しています
- 東京都や地元自治体と連携し、家賃低廉化補助制度を活用したセーフティネット専用住宅としてJKK住宅を提供する取組を進めています

### 公共事業等移転者向け住宅提供

- 東京都が進める「木造住宅密集地域整備事業」に協力し、木造住宅等にお住まいの方の移転先としてJKK住宅を提供しています
- 再開発事業やマンション建替え事業の実施に伴い、仮移転先を必要とする地元地権者等に対し、建設工事中の仮住まいとして、JKK住宅を提供しています

### 消防団員等の募集におけるJKK住宅の提供

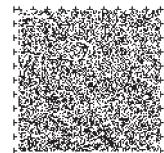
地元自治体と連携協定を締結し、人手不足が課題となっている消防団員や保育士等にJKK住宅を提供することにより、新規募集への応募の促進につなげるとともに、地域コミュニティ活動の活性化に取り組んでいます

### 小笠原村における新たな住まいのモデル事業

良質な民間賃貸住宅が不足している小笠原村で、JKK・都・村の三者で協力、連携して父島にファミリー向け賃貸住宅（カーメスト小笠原父島）を整備しています



竣工イメージパース



## 概要

名 称	東京都住宅供給公社 (JKK東京)	職 員 数	1,487名 (令和6年度) (職員:703名、業務職員等:784名)
本社所在地	東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山	代 表 者	理事長 中井 敬三
事 業 内 容	賃貸住宅及び関連施設の管理事業 賃貸住宅及び関連施設の建設事業 公営住宅等の管理受託事業	基 本 財 産	1億500万円 (全額東京都出資)
設 立	昭和41年4月1日 地方住宅供給公社法に基づき 東京都が設立した特別法人	事 業 収 益	1,298億4,972万円 (令和5年度決算) 一般会計 730億7,397万円 都営住宅等管理会計 567億7,574万円

## 組織

理事長  
理事  
理事会

監 事

評議員会

公社住宅事業部

公社賃貸住宅管理事業の方針策定／入居者の募集／家賃の設定・収納  
有料駐車場・賃貸店舗の運営／明日見らいふ南大沢の運営 など

住宅総合企画部

公社住宅再生事業の計画の策定及び事業推進／賃貸住宅建設事業等の計画・実施  
サービス付き高齢者向け住宅及び福祉施設等の整備／分譲マンションの再生支援 など

住 宅 営 繕 部

営繕工事に係る実施基準の策定／営繕工事の計画・実施／住宅設備の保守点検  
都営住宅建替えの工事監理・除却工事 など

公営住宅管理部

都営住宅等管理受託の方針策定／入居者に関する業務／入居者の募集  
使用料の収納 など

窓口運営部

JKK東京お客さまセンター 入居者からの電話による修繕受付及び各種問い合わせ対応  
窓口センター(都内16か所) 住宅の現地管理、小口・緊急修繕・空家補修、申請書等の受付・審査 など

技 術 管 理 部

工事に係る安全管理の方針策定及び推進／工事技術の諸基準の整備・更新  
工事の品質、性能、技術及びコストの管理／検査事務の方針策定及び推進 など

DX推進部

DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進／情報処理システムの運用保守 など

総 务 部

総務、人事、経営企画、財務、契約 など

監 査 室

監査に関する業務

# 経営理念

- JKK東京は住まいを通じて、都民の暮らしを支え、社会に貢献することを最も大切な使命として、先駆的な取組にも果敢に挑戦し、<sup>あす</sup>東京の未来を創造します
- 常にコンプライアンスを重視しながら、自立的で健全な経営を堅持し、社会の信頼と期待に応えていきます

# 事業活動基本方針

安全・安心な住まいとお客さまに寄り添うサービスを追求します

## 幅広いお客さまを対象としたJKK賃貸住宅の取組

子育て世帯や高齢者など住宅の確保に配慮が必要な方を始め、より良い住生活を求める幅広いお客さまに魅力ある住まいを提供します  
建替えや既存ストックの活用を進め、多様な世代・世帯がいきいきと暮らせる交流と共助のあるコミュニティの創出を目指します

## 都営住宅等の適正な管理

長年の公的住宅管理の現場で培ってきた経験・ノウハウを活かして、都営住宅等の良好な維持保全を行うとともに、公平・公正なサービスにより、都内の住宅セーフティネットをしっかりと支えます

## 行政等との多様な連携

東京都や地元自治体、地域とも連携して、少子高齢化、まちづくり、環境、防災など様々な社会課題に積極的に取り組み、住宅に新たな価値を創出します

## 健全でアクティブな事業運営

財務基盤の強化を引き続き進めるとともに、社会の変化を的確に捉え持続的な事業推進体制を構築します  
高い専門性を持つ多様な人財を育成して、いきいきと働くことができる職場環境を築き、チャレンジングな経営を実践します  
事業パートナーと互いの立場を踏まえつつ、連携・協力して、効率・効果的に事業を推進します  
JKK東京の事業や社会貢献の取組等を積極的に社内外に発信します

# JKK東京スピリット

## JKK東京のこころ お客さまに喜ばれ、社会や地域に喜ばれることが、私たちの喜びです

私たちは、都民の皆さんに対して“安全・安心”で“喜ばれる”「住まいとサービス」を提供し続け、<sup>あす</sup>東京の未来を創造します

## 職員の基本姿勢 私たちは、「住宅事業のプロフェッショナル」としての誇りと責任をもって、次のことを実践します

### Communication

(1) 人とのつながりを大切にし、信頼関係を築きます

### Customer

(2) お客さまに寄り添い、誠実に対応します

### Compliance & Competence

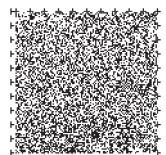
(3) 高い倫理観を備えた実践力のある人財を目指します

### Change

(4) あらゆる変化を感じ取り、柔軟に考えて迅速に行動します

### Challenge

(5) 職員の力を結集し、創意工夫のもとに新たな課題に挑戦します



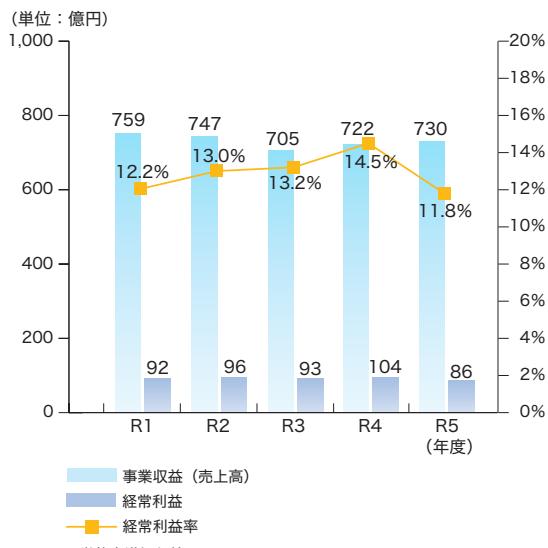
## 業績の推移 (一般会計)

(単位: 億円)

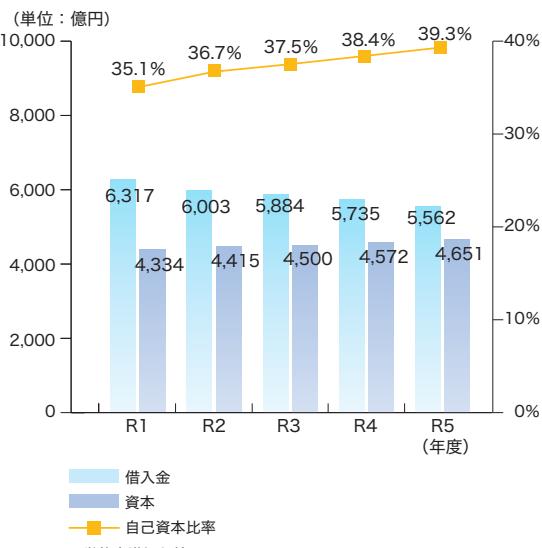
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業収益 (売上高)	759	747	705	722	730
JKK住宅 (一般賃貸住宅・公社施行型都民住宅)	613	609	613	626	634
その他	146	137	91	96	96
事業利益	103	108	104	113	98
経常利益	92	96	93	104	86
当期純利益	109	81	84	72	78
総資産	12,332	12,037	11,986	11,909	11,847
負債	7,998	7,622	7,486	7,336	7,196
借入金残高	6,317	6,003	5,884	5,735	5,562
資本	4,334	4,415	4,500	4,572	4,651
売上高経常利益率	12.2%	13.0%	13.2%	14.5%	11.8%
自己資本比率	35.1%	36.7%	37.5%	38.4%	39.3%

※単位未満切り捨て

事業収益・経常利益の推移 (一般会計)



借入金・資本の推移 (一般会計)



## 社会的課題解決に向けたソーシャルボンドの発行

東京都が抱える社会的課題の解決に資する事業を一層推進し、SDGsの達成に貢献していくため、

令和2年度からソーシャルボンドを発行しています

今後も、ソーシャルボンドの継続的な発行を通じて、JKK東京の取り組みを皆さんにご理解いただくとともに、調達した資金を住宅事業に活用し、持続可能な社会の実現に貢献していきます

# J KK東京の取組とSDGs<sup>(※1)</sup>との関わり

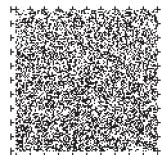
## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



J KK東京は住宅事業を通じて、少子高齢社会への対応、地域の防災力の向上、省エネルギー化などに取り組み、SDGs(エスディージーズ)の達成に貢献しています

個別プラン	SDGs17の目標	取組
1 子育て支援の継続・強化	1 すべての人に 安全な住まいを 17 カーボンシップで 世界をめざす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て世帯等に対する入居支援</li> <li>●行政と連携した入居支援</li> </ul>
2 高齢者支援の継続・強化	11 住み続けられる まちづくり 17 カーボンシップで 世界をめざす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者が安心して住み続けられる住環境の整備</li> <li>●高齢者に対する入居支援</li> </ul>
3 交流と共助のコミュニティづくり	3 すべての人に 健康と福祉を 11 住み続けられる まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「J KK住まいアシスタント」による居場所づくり</li> <li>●医療団体との連携による保健・医療・福祉の充実</li> <li>●防災活動を通じたコミュニティ活性化に向けた取組</li> <li>●地域コミュニティ拠点の整備</li> <li>●大学との連携</li> </ul>
4 健康志向や生活と仕事の調和に配慮した住宅づくり	3 すべての人に 健康と福祉を 11 住み続けられる まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●健康志向や生活と仕事の調和に対応した住まいの提供</li> </ul>
5 脱炭素社会の実現に向けた取組など環境配慮行動の推進	7 太陽光発電設備 13 省エネ行動に こだわる 15 植樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>●住宅ライフサイクル全体を通じた環境負荷低減の取組</li> <li>●太陽光発電設備の設置</li> <li>●電気自動車充電設備の設置、カーシェアやサイクルシェアの導入</li> <li>●高効率型給湯器、LED 照明等の採用による住宅の省エネ性能の向上</li> <li>●ZEH-M Oriented仕様の採用による高断熱・省エネルギー化を推進</li> <li>●グリーンインフラの導入</li> <li>●植樹による住宅敷地内の緑化</li> <li>●多摩産材の利用を通じた東京の森林の循環促進と維持・増進</li> </ul>
6 J KK住宅再生事業の推進	3 すべての人に 健康と福祉を 11 住み続けられる まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般賃貸住宅の再編整備</li> <li>●都政の重要課題への貢献、多様なニーズに応える住まいの提供</li> <li>●子育てに配慮した住宅、ペット等共生住宅、J KKシニア住宅禁煙住宅、環境配慮型住宅</li> </ul>
8 都営住宅等管理業務の適切な実施と一層の充実	1 すべての人に 安全な住まいを 7 カーボンシップで 世界をめざす 17 パートナーシップで 世界をめざす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●都営住宅への電気自動車充電設備や太陽光発電設備の設置</li> <li>●都営住宅を活用した良好な地域コミュニティの実現</li> <li>●大学と連携した学生入居による地域コミュニティ支援事業の実施</li> <li>●「東京みんなでサロン」事業の実施</li> </ul>
9 東京都、区市町村、民間企業などの多様な連携	3 すべての人に 健康と福祉を 11 住み続けられる まちづくり 17 パートナーシップで 世界をめざす	<ul style="list-style-type: none"> <li>●建替えによる創出用地を活用した子育て支援・高齢者支援施設等の誘致</li> <li>●東京都や区市町村と連携した入居者の安否確認や住宅施策等への支援・協力</li> <li>●一時避難場所となるオープンスペースの確保やかまどベンチなど避難時に必要な機能の整備等、建替えを通じた地域の防災性の向上</li> </ul>
15 コンプライアンスの確保	16 平和と公正を すべての人に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●適切な情報公開や公正かつ効果的な発注・契約の推進等によるコンプライアンスの確保</li> </ul>
16 ガバナンス強化に向けた取組の推進	16 平和と公正を すべての人に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガバナンス基本方針等の関連規程に基づく内部統制の推進</li> </ul>

※1 SDGs (Sustainable Development Goals) : 「持続可能な開発目標」を意味し、2015年に国連サミットにおいて採択された2030年までの国際目標。市民、行政、企業など世界中全ての人が一丸となって取り組む、貧困の撲滅や持続可能な都市・人間居住の実現、自然環境の保全など17のゴールから構成されている。





所在地 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山

事業内容 賃貸住宅及び関連施設の管理事業

賃貸住宅及び関連施設の建設事業

公営住宅等の管理受託事業

設立 昭和41年4月1日

基本財産 1億500万円（全額東京都出資）

電話番号 03-3409-2261

<https://www.to-kousya.or.jp/>

JKK東京

検索